



## WHAT IS A CUPWHEEL?

Galileo Wheel社の開発したCUPWHEEL コンセプトは、普段私たちが目にする紙コップから発想を得て生まれました。CUP WHEELの柔軟でありながら安定した特性が、新しい体験を約束します。

## ABOUT GALILEO WHEEL

多分野の専門家により形成されるGalileo社のエンジニアリングチームは、皆さまに最高の商品をお届けする為に、日々弛まぬ努力を重ねています。

長年の研究と皆さまに頂いたフィードバックをもって、CUPWHEELブランドは進化を続けました。オフロードモビリティの新しいスタンダードとなりつつあります。

我々は、世界中の皆さまに最高の商品をもって最高の体験をして頂くことに重点を置いています。

未来の世代の為に、持続可能で環境に配慮したモビリティソリューションの開発を続けていきます。



CUPWHEEL  
ブランド総合カタログ

THE NEXT GENERATION OF TIRES

[WWW.GALILEOWHEEL.COM](http://WWW.GALILEOWHEEL.COM) | [INFO@GALILEOWHEEL.COM](mailto:INFO@GALILEOWHEEL.COM)

2024年1月

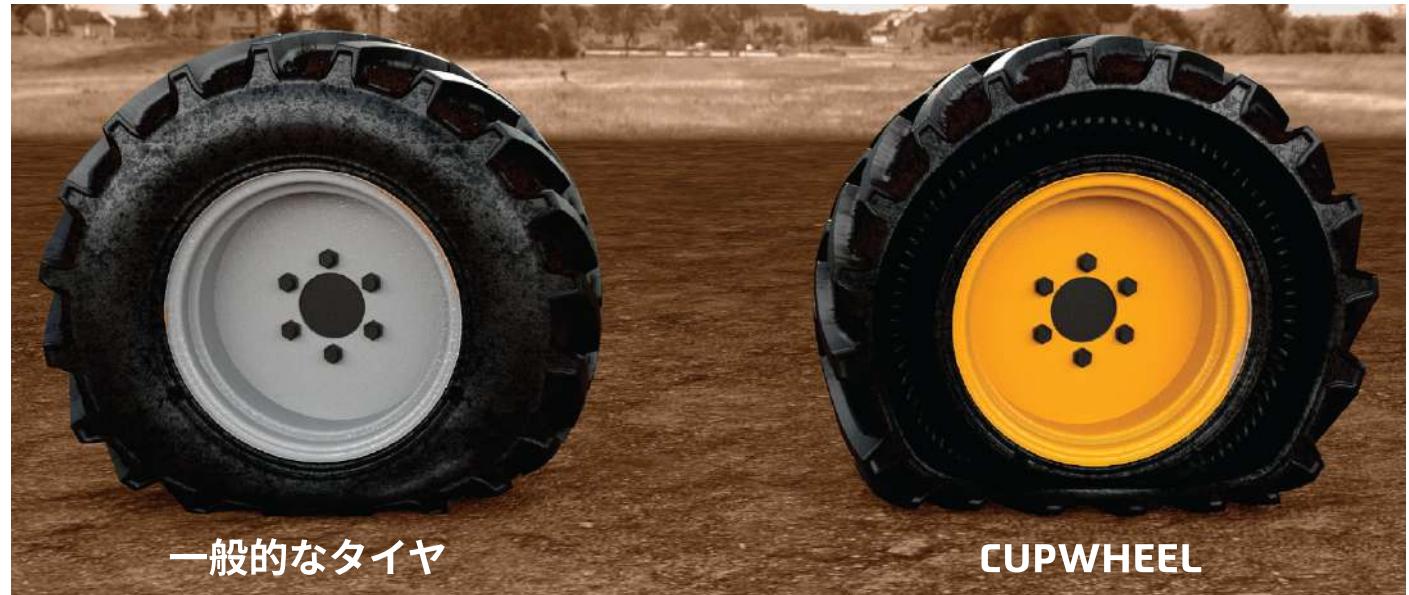
# SUSTAINABLE MOBILITY

## The next generation of tires

Galileo Wheel 社が提供する CUP WHEEL ブランドは  
ユニークなデザインで設計された全く新しいタイヤです。  
タイヤの形状のままにクローラーが有するメリットを発揮します。  
牽引力の向上、踏圧の減少、乗り心地の改善など  
新しい体験が待っています。



Unique Double V Shape



一般的なタイヤ

CUPWHEEL



踏圧の減少

作物と圃場を守り、  
土壌を長期的に保全します。



牽引力の向上

タイヤの牽引力が向上し、  
作業の効率性を引き上げます。



快適な乗り心地

タイヤが地面からの衝撃を吸収し、  
快適な乗り心地を実感できます。



タイヤ側面の耐久性向上

凹んだ形状が、  
タイヤ側面の耐久性向上に繋がります。



ランフラット/エアレス性能

タイヤの空気圧がゼロになつても、  
安心して走行することができます。



優れた安定性

急な旋回でも快適な安定性を感じることができます、  
小回りの利くタイヤです。

CUPWHEELブランドを様々なセグメントで  
ご使用頂けるよう開発を進めています。



快適な乗り心地を実現しつつ、踏圧を下げ、  
牽引力を引き上げます。



過酷な環境下でも高い牽引力を有し、  
快適な乗り心地を体感頂けるエアレスタイヤです。

## COMPARISON OF FEATURES

	 GALILEO CUPWHEEL	クローラー	一般的なタイヤ	ソリッドタイヤ
踏圧	●●	●●	●	N / A
牽引力	●●	●●●	●	●
フローテーション	●●●	●●●	●	N / A
安定性	●●●	●●●	●	●●●
ランフラット性能	●●●	●●●	N / A	●●●
セルフクリーニング	●●●	●	●	●
乗り心地	●●●	●	●●	●
耐久性	●●	●	●●	●●●
耐荷重性能	●●	●●●	●●	●●●
燃費	●●●	●	●●	●●
コスト	\$	\$\$\$\$	\$	\$\$\$\$

OFF AND ON-ROAD DRIVING

# SKIDCUP

スキッドステアローダーに最適なエアレスソリューションを提供します



オペレーターはダウンタイムの発生や機体の損傷そして乗り心地の悪さといったタイヤを原因とする過酷な作業環境にしばしば直面します。Galileoの特許技術はこれらのトラブルを解決します。安定した乗り心地に

より機体の寿命を延ばしつつ、エアレス性能によりダウンタイムの削減を実現しました。作業効率は大幅に向上し、オペレーションコストの削減に繋がります。

## タイヤ特性



エアレス  
性能



優れて安定  
した乗り心地



水平方向の  
安定性



作業効率の  
向上



ダウンタイム  
削減



サイドウォールの  
耐久性向上

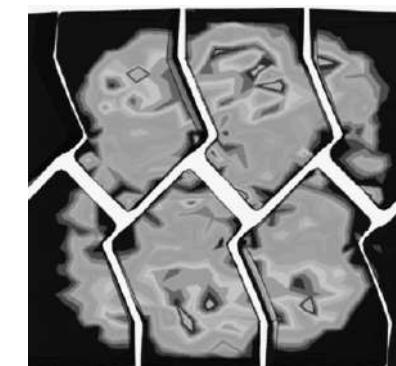
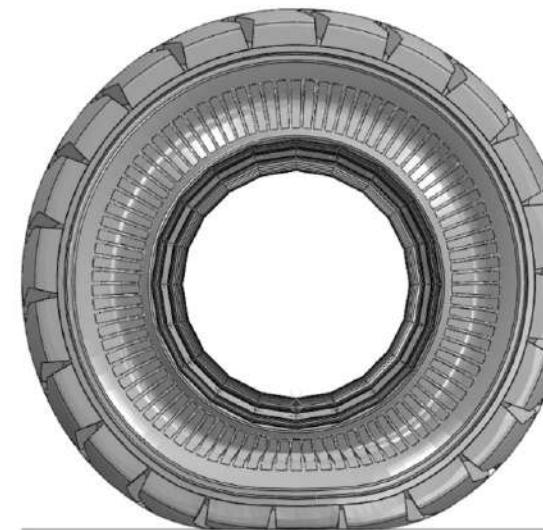
## テクニカルデータ

○	□	●	○	■	○	○	○	○
タイヤサイズ	適用リム幅	L1	SS	TRAコード	総幅 mm	外径 mm	静荷重半径 mm	
10-16.5	タイヤ・ホイールセット	138	A2	L4	264	775	343	
12-16.5	タイヤ・ホイールセット	140	A3	R4	307	830	365	



COMING SOON

タイヤ・ホイールセット



# タイヤの安全な使用のために

- 自動車製作者が指定した標準タイヤまたはオプションタイヤの使用を基本とし、その他のタイヤを選定される時はタイヤ販売店等にご相談ください。

- 農業機械用タイヤは、機械の種類（小型トラクター、大型トラクター、耕耘機など）によって、また使用する位置（前輪か後輪か）によってサイズ、パターンが異なりますので、使用に際しては販売店にご相談ください。

- ⚠ 警告**
  - サイズ、種類、構造、タイプの異なるタイヤを同一車軸に使用すると、タイヤ性能が異なるため、事故に繋がるおそれがあるので混用しないでください。

- ⚠ 警告**
  - リ・グループ、穴あけ等の加工をしたタイヤは、損傷したり、事故に繋がるおそれがあるので、使用しないでください。

- ⚠ 警告**
  - ホイールの選定はタイヤ販売店等に相談しタイヤサイズ及び車両に適合したホイールを使用してください。なお、輸入機械に装着されているホイールの中には、タイヤとマッチしない場合があります。装着前に必ず確認ください。

## ⚠ 警告

- タイヤの空気圧は、走行前の冷えている時に、エアゲージにより定期的（最低1ヶ月に1度）に点検し、農業機械メーカー又はタイヤ製作者の指定空気圧を下回ることがないように調整してください。空気圧に過不足があるとタイヤが損傷したり、事故に繋がるおそれがあります。

## ⚠ 警告

- タイヤに、亀裂がないか又は釘、金属片、ガラス等が刺さっていたり、溝に石その他異物を噛み込んでいないか確認してください。異物を発見した時は、タイヤ販売店等にご相談の上、全て取り除いてください。

## ⚠ 危険

- 内部のコード(繊維、スチールコード)に達している外傷、ゴム割れのあるタイヤは、使用しないでください。本来のタイヤ強度が損なわれ、タイヤ損傷発生に繋がるおそれがあります。修理可能か否かについては、タイヤ販売店等にご相談ください。

## ⚠ 警告

- すり減ったタイヤは、運動性能が低下したり、軟弱地や濡れた路面でスリップしやすくなるなど性能が劣化します。新品タイヤとお取り換えください。

- ホイールナットの緩み、脱落や、ホイールボルトの折損、変形等の異常がないことを確認してください。

## ⚠ 警告

- タイヤ損傷に繋がるおそれがあるので、車両に指定された積載量、定員を超えて使用しないでください。

- タイヤサイド部に回転方向又は取付け方法等の指定があるタイヤは、その指定の通りに正しく装着してください。

- 安全走行を確保するためタイヤ点検時に合わせて、リムバルブも劣化・亀裂がないことを点検してください。リムバルブに劣化・亀裂がある場合はタイヤ販売店等にご相談ください。また、バルブキャップがついているかどうかも確認してください。

## ⚠ 警告

- ホイールには、亀裂、変形等の損傷や著しい腐食がないことを確認してください。また溶接や手直しをしたものは使用しないでください。タイヤの空気が漏れ、タイヤに損傷を発生させる恐れがあります。

- 瞬間パンク修理剤またはタイヤのつや出し剤等で、タイヤに劣化等有害な影響を及ぼすものは使用しないでください。

- 走行時及び走行後は熱によって空気圧が高くなりますので、決して抜かないでください。

- タイヤの性能を十分に發揮するためには、適正空気圧で使用することが大切です。不適正な空気圧で使用しますと、作業効率の低下やタイヤ損傷の原因となります。

## ⚠ 警告

- タイヤとホイールを傷つけるおそれがあるので、道路の縁石等にタイヤの側面を接触させたり、道路上の凹みや突起物乗り越しなどは避けてください。

## ⚠ 警告

- 急発進、急加速、急旋回及び急停止は危険ですので避けてください。特に、湿潤地、傾斜地、積雪路は滑りやすく、事故に繋がるおそれがあるため急カーブでは減速するなど、使用状況に応じた適切な運転をしてください。

## ⚠ 警告

- 走行中に車両が操縦不安定になったり、異常な音及び振動を感じたときは、すみやかに安全な場所に停車して、車両及びタイヤを点検してください。外観上、異常がなくても、できる限り低速で移動し、タイヤ販売店へ点検を依頼してください。

# タイヤの安全な使用のために



● 破裂の危険を避けるため、タイヤを安全圏の中に入れる等、安全措置を講じた上、空気を充てんしてください。



● エアコンプレッサーの調整弁は、タイヤ破裂の危険があるので、タイヤの使用空気圧に応じ、下表により正しく調整してください。なお、コンプレッサー内の水もタイヤ内に入る場合がありますので、定期的にドレイン抜きをしてください。

## エアコンプレッサー調整弁の最高調整空気圧

タイヤの使用空気圧区分	調節弁の最高調整空気圧
400kPa (4.0kgf/cm²)まで	500kPa (5.0kgf/cm²)
400kPa (4.0kgf/cm²)超～600kPa (6.0kgf/cm²)まで	700kPa (7.0kgf/cm²)
600kPa (6.0kgf/cm²)超～900kPa (9.0kgf/cm²)まで	1,000kPa (10.0kgf/cm²)
900kPa (9.0kgf/cm²)超～1,200kPa (12.0kgf/cm²)まで	1,300kPa (13.0kgf/cm²)



● 空気充てん時又は充てん後タイヤサイドウォール部からの異音が聞こえたら、ただちに作業を中止し、避難してください。



● タイヤリム組み時のビードシーティング圧は、タイヤに表示しています。これを超える圧は注入しないでください。(ビードシーティングとはタイヤ組立時にタイヤの両側のビードがリムのビードシート部に周上均等にのった状態をいいます)

● ビードシーティング圧以下の空気を注入後、タイヤの両側のビードがリムのシート部に周上均等にのっているかを確認し、使用空気圧を充てんしてください。



● 空気を充てん後、バルブキャップを取りつける前に、バルブコアからの空気漏れ、リム部やバルブまわりからの空気漏れがないことを確認した後、必ずバルブキャップを装着し、しっかりと締め付けてください。

● タイヤ内の異物や水分によりタイヤの機能を損なう場合があります。リム組み前にタイヤ内を点検し、異物や水分をよく取り除いてください。



● 空気圧が高すぎると破裂する恐れがあります。タイヤには適正空気圧およびリム組み時の注意事項を表示していますので、必ず確認ください。

● リム組みが不適格ですとリムとタイヤの間がスリップし、タイヤ損傷の原因となります。特に2分割りリムの場合は、上下リムの間にすきまが無いようにボルトを締めてください。

● ラグパタン（横溝）の農業機械用タイヤは泥はけ、フローテーション、トラクション効果を持たせるために回転方向の指定があります。この回転方向はタイヤのサイド部に矢印で表示しています。装着時には十分ご注意ください。

● ホイールを外した時には、ホイールボルト、ナット、ホイールディスク等に折損、亀裂、変形、腐食等の損傷がないことを確認してください。損傷があった場合は、新品に交換してください。

● ホイールナットはトルクレンチを使用し、規定トルクで締め付けるようにしてください。インパクトレンチで締め付ける場合は、締付時間、圧縮空気圧等に留意し、締め過ぎないよう十分注意を払い、トルクレンチでの確認等を併用してください。タイヤの取付ボルトの締付トルクは、機種により異なります。取扱説明書を参照してください。

● タイヤ、チューブは直射日光、雨及び水、油類、ストーブ等の熱源及び電気火花の出る装置を避けて保管してください。

● タイヤ単体での保管の場合、特に内面に水や異物が入らないように保管ください。

● タイヤ・ホイールセットでの保管の場合は、接地部の変形を抑えるため、なるべく横置きに保管してください。また、空気圧はタイヤ製作者の指示（表）に従ってください。

● 長期間、取り外し保管しますと、タイヤ内部の薬品がにじみ出て床を汚すおそれがありますので控えてください。もし床面に保管する場合は、段ボール等厚い敷物をご使用ください。

